

地球温暖化研究イニシャティブ(気候変動研究分野)において、研究者の立場から気候変動研究の戦略的研究計画のあり方について検討した。この検討結果が、今後の気候変動研究の推進計画策定・施策の立案に活用されることを希望する。

気候変動研究における戦略的推進

必要性

- 気候変動に関連する研究分野は多種多様であり、個別の研究分野の中での研究者による自律的な調整だけでは、研究領域全体を包括的かつ整合的に発展させることが難しい。
- 研究成果を研究者社会に提示するだけでなく、政策立案に有益な科学的な基盤情報を与え、さらに一般社会の人々に示して行動規範の基盤情報を与えることが要請される。
- 気候変動に関連する研究課題は多種多様で、限られた研究資源の下でそのすべてを推進することは不可能であり、研究課題の重要性および研究資源の有効性の下で優先度を設定せざるを得ない。



**国レベルの
気候変動研究の戦略的
推進計画の
策定**



戦略的推進計画の下、関係府省・研究機関・研究者・研究グループ連携した研究活動を展開

戦略的研究計画の策定とその推進へ向けた提言

全般事項		○ 研究推進体制を整備すること ○ 国際的連携を強めること ○ 資源配分の調整を適切に行うこと ○ 地域から全球への視点をもつこと
観測(研究観測・定常観測)	データ管理 及び 評価 広報	○ 研究観測から定常観測を経て業務観測へ展開 ○ 地球変動観測を統合的に推進 ○ 観測のための機器開発を進めること ○ 地球観測技術者を育成すること
プロセス研究		○ 観測結果を解析しモデル化を行うためのデータ解析型モデラーを育成すること ○ データベース作成の組織的な取り組み強化と、これに携わる研究者・技術者の評価を高めること ○ 人為・陸域・海洋の炭素収支やエアロゾル・雲のプロセス解明のための国際協力を進めること。
気候変動の将来予測研究		○ 計算機資源を継続的に確保すること ○ 研究機関(グループ)の適切な連携と集中化を行うこと ○ 地球環境観測・監視と連携すること ○ アジア・西太平洋域に力点を置いた研究・開発と国際協力を進めること
影響・リスク評価研究		○ 国際的な温暖化政策に対して有用な科学的情報提供を可能にする影響・リスク研究を進めること ○ 影響・リスク研究を適応策の研究に展開すること ○ モニタリング、気候モデル研究および政策研究との密接な連携体制を構築すること
抑制・適応研究		○ 予防的で柔軟性を持ちかつ頑健な気候政策を可能にする自然科学・社会科学を統合した実政策に対応する定量的政策研究を推進すること ○ 政策研究を国内のみならず世界の政策形成へも貢献できるよう国際化を進めること ○ 政策論議の前提として、公開された政策研究検討の場を設置すること